

第 5 回	神経発達症 3 ー注意欠如多動症のある子どもの理解と援助について学ぶ
第 6 回	神経発達症 4 ー発達性学習症のある子どもの理解と援助について学ぶ
第 7 回	スペクトラムにある子ども ー保育に配慮を要する子どもの理解と援助について学ぶ
第 8 回	子どもの発達と行動の捉え方 1 ー行動分析学からのアプローチ：基礎的概念と応用行動分析について学ぶ
第 9 回	子どもに発達と行動の捉え方 2 ー行動分析学からのアプローチ：行動の問題について学ぶ
第 10 回	個別化された保育計画の策定 ーアセスメント・プランニング・インターベンション・モニタリング・エバリュエーションのサイクルについて学ぶ
第 11 回	保育・療育の実際 1 ー活動に根差した介入 (Activity Based Intervention) について学ぶ
第 12 回	保育・療育の実際 2 ー早期介入プログラムとしてのポータージプログラム・個別訓練法・クラスルーム環境のセッティングについて学ぶ
第 13 回	保育・療育の実際 3 ーコミュニケーションアプローチとしてのインリアルアプローチ、主として自閉症スペクトラムのある人に対して開発された、ソーシャルスキルプログラム、ティーチプログラムについて学ぶ
第 14 回	家族・専門機関・地域との連携 ー子どものエコロジーとしての家族の支援、専門機関・地域との連携について学ぶ
第 15 回	授業のまとめとふりかえり
テキスト	テキストは使用しません。1 年生の「特別支援教育論」で使用した教科書を準備して受講してください。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>OECD 編著 武藤隆他訳 (2018) 社会情動的スキル 明石書店</p> <p>全米乳幼児教育協会編 白川蓉子他監修 (2000) 乳幼児の発達にふさわしい教育実践 東洋館出版社</p> <p>K. プリティフロンザック & D. ブリッカー著 七木田敦・山根正夫監訳 (2011) 子どものニーズに応じた保育 二瓶社</p> <p>七木田敦・山根正夫編著 (2017) 発達が気になる子どもの行動が変わる保育者のための A B I 福村出版</p> <p>アルバート／トルーマン著 佐久間徹・谷普二・大野裕史訳 (2004) はじめての応用行動分析 日本語第 2 版 二瓶社</p> <p>加藤正仁・宮田広善監修 (2011) 発達支援学その理論と実践 協同医書出版社</p> <p>障害児やその家族支援についての文献は図書館に所蔵されているものが多くあります。関心のある学生は紹介しますので利用してみてください。</p>
課題に対するフィード	<p>レポートについては確認後返却します。</p> <p>提出物の内容については、必要に応じて次の授業時にフィードバックします。</p>

2025 年度 授業コード：52102500

バックの方法	
学生へのメッセージ・コメント	授業内容について理解できなかったことや更に深化させたいことがあれば積極的に質問してください。また、前述の参考文献以外に関心を持ったものがあれば適宜紹介します。

